

## 彩湖自然学習センター利用案内

**開館時間** 午前10時～午後4時30分

**入館料** 無料

**休館日** 第2・4・5月曜日  
(祝日の場合を除く)  
毎月末日  
(この日が土曜日・日曜日・祝日の場合を除く)  
年末年始(12月29日～1月4日)

### 交通アクセス

#### 車ご利用の場合

##### 《川口・三郷方面から》

国道298号を和光方面に走行し、案内標識(右写真)の地点で左折。幸魂大橋(さきたまおほし)下をくぐり抜けてすぐの坂道を右折。

##### 《和光・大泉から》

国道298号を川口方面に走行し、幸魂大橋を渡りきってすぐ、案内標識の地点を左折。和光方面に戻るように幸魂大橋の下に向かって走行し、橋手前の坂道を左折。

#### 電車・バスご利用の場合

##### 《JR武蔵浦和駅から》

駅前ロータリーから「美女木方面・下巻目行」バスに乗車(約15分)→「修行目(しゅぎょうめ)」下車→国道298号線沿いに和光方面へ上り坂を歩いて8分

##### 《JR北戸田駅から》

駅前から戸田市コミュニティバスtoco(トコ)美笹循環に乗車(約30分)→「修行目」下車→国道298号線沿いに和光方面へ上り坂を歩いて8分



#### 彩湖周辺各施設に関するお問い合わせ

【彩湖・道満グリーンパーク、スポーツ施設、レンタサイクル、釣り場、ドッグラン、戸田市の観光、フィルムコミッションについては】

公益財団法人 戸田市水と緑の公社 TEL048-449-1550(代表)  
<http://www.toda-kousha.com/>

彩湖・道満グリーンパーク内各施設	へら鮒つり場 TEL048-422-3220
	金魚つり場 TEL048-421-0278
	道満ドッグラン TEL048-422-8381

#### 【戸田ヶ原自然再生事業に関することなら】

戸田市役所みどり公園課 TEL048-441-1800(代表)  
<http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/213/>

#### 【荒川・荒川第一調節池・彩湖のことなら】

荒川上流河川事務所 TEL049-246-6371(代表)  
荒川上流河川事務所西浦和出張所 TEL048-861-9129(代表)  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/>



戸田市立郷土博物館本館は、設備改修工事のため平成30年4月から休館します。

since 1984 (平成32年度リニューアル開館予定)

戸田市立郷土博物館本館は、平成30年4月から平成32年3月まで、同じ建物にある戸田市立図書館本館も、平成30年7月から平成32年3月までの予定で設備改修工事のため休館いたします。詳細は、各施設又は戸田市役所のホームページでご確認ください。

戸田市立郷土博物館 TEL 048-443-5600  
URL <http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/377/>

戸田市立図書館 TEL 048-442-2800  
URL <https://library.toda.saitama.jp/>

戸田市役所 TEL 048-441-1800  
URL <http://www.city.toda.saitama.jp/>



戸田市立図書館本館・戸田市立郷土博物館本館  
埼玉県戸田市大字新曾1707番地 ※戸田市立図書館と同じ建物です。

## 戸田市立郷土博物館分館 彩湖自然学習センター

〒335-0031 埼玉県戸田市大字内谷2887番地  
TEL.048-422-9991 FAX.048-422-9993  
URL : <http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>  
E-mail : [kyo-saiko@city.toda.saitama.jp](mailto:kyo-saiko@city.toda.saitama.jp)

2018年3月発行

## 彩湖自然ガイドブック



さいこ  
彩湖へいこう!



彩湖自然学習センター

この冊子の発行にあたって、国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所、公益財団法人 戸田市水と緑の公社の協力をいただきました。



# 彩湖マップ

主な施設 ※お問い合わせ先 12頁に掲載

- 1 彩湖自然学習センター**
- 2 彩湖の施設**
  - ① 第一調節池排水門
  - ② 水位調節堰
  - ③ 植生いかだ
  - ④ 貯水池機場
  - ⑤ 浄化施設
- 3 道満河岸つり場**
- 4 戸田ヶ原自然再生エリア 第1号地**
- 5 戸田ヶ原 野草園**
- 6 戸田市営のスポーツ施設**
  - A 野球場
  - B 陸上競技場・サッカー場
  - C ソフトボール場
  - D サッカー場
  - E テニスコート
- 7 公園施設**
  - F ドッグラン
  - G バーベキュー広場
  - H 遊戯広場
  - I 中心広場
  - J ピクニック広場
  - K 観賞池

## 彩湖の利用ルール

### 禁止事項

- 立入禁止区域への立入り
- 釣り
- モーターボート、水上バイク等
- 遊泳
- 駐車場以外への車・オートバイの乗り入れ
- 指定された場所（バーベキューエリア）以外でのバーベキュー等の炊事
- その他危険な行為、騒音を伴う行為（ゴルフ、ラジコン等）

### 注意事項

- ゴミは各自持ち帰りをお願いします。
- 自転車の走行は、周囲に十分注意を払い走行して下さい。
- スピーカーや情報表示板による情報にご注意下さい。
- 水辺でのお子様の一人遊びは大変危険です。必ず保護者の方が付添うようにお願いします。
- 水辺付近はすべりやすくなっているところがあります。

**P 駐車場** ※平日のご利用料金は半額になります。

**普通車** ▶2時間まで200円（以降1時間ごとに100円加算）  
5時間超えると、以降1時間ごとに200円加算（1日最大 1,100円）

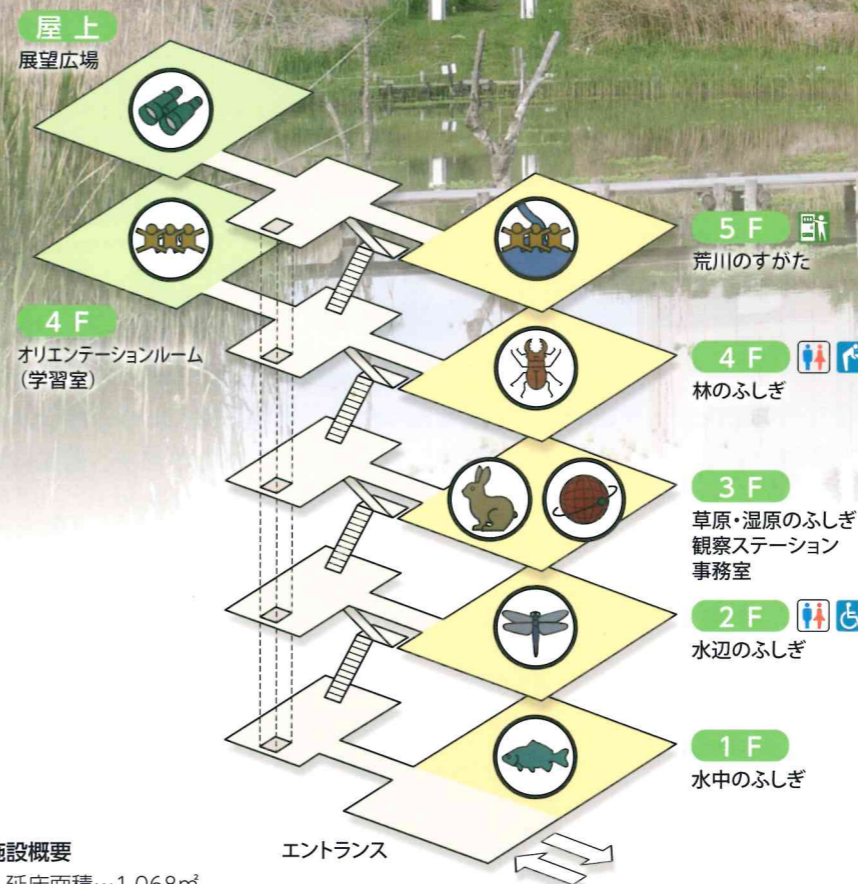
**大型車** ▶駐車場利用1回ごとに2,000円

平成29年12月1日現在

## 彩湖のほとりの博物館

# 彩湖自然学習センター

荒川を舞台として「自然の再生」と「人間性の回復」をテーマに、「自然と人、人と人の交流空間を創出する場」として、国土交通省と戸田市が共同で平成9年6月1日戸田市立郷土博物館の分館として彩湖のほとりに開館しました。



### 施設概要

延床面積…1,068㎡  
展示面積…406.71㎡  
屋外施設…自然観察池（ミニ彩湖・四角池）

### 主要な事業

- ① 展示（常設展示、ミニ展示）▶4ページへ
- ② 講座 ▶5ページへ
- ③ 博学連携 ▶6ページへ
- ④ 希少生物の保存
- ⑤ 資料収集



## 彩湖の開園時間

**【4月から10月】 午前7時30分から午後6時30分** ※閉園時間になりますと出入口の門が閉まります。  
**【11月から3月】 午前7時30分から午後5時30分** お車で越しの方はご注意ください。



# 見て、さわって 自然のふしぎを感じよう!

インテリジェントシステム  
各階には、情報を選んで学べる  
パソコンがあります。



1F



## 水中のふしぎ

荒川中流域の魚たちが悠々と泳いでいるミニ水族館です。  
魚の身体のしくみも展示しています。

2F



## 水辺のふしぎ

荒川周辺の自然を紹介する水辺シアター  
「水辺の四季」(7分間)を上映しています  
※シアター上演時間:開館時間中の毎時15分、45分

3F



## 草原・湿原のふしぎ

草原・湿原にすむ生き物たちを遊び感覚で探してくだ  
さい。展示物を触ったり、珍しい昆虫の標本を観察す  
るなど体感を通した楽しい発見ができます。図鑑など  
自然観察に役立つ資料コーナーもあります。

4F



## 林のふしぎ

虫たちは何を食べている?どこにいる?  
生き物たちの営みと関わりを、林のような部屋  
の中で、標本や展示で紹介しています。

5F



## 荒川のすがた

荒川氾濫の歴史、  
彩湖誕生と役割を展示しています。  
→8・9ページへ

## 学ぶ

「生き物たちの自然の営みについて  
知識を身につけたい、自然を楽しみたい。」  
という方、彩湖自然学習センターの講座に参加してみませんか。

### 一般向けの講座

- 昆虫ウォッチング
- 野鳥観察会
- 食べられる野草 ほか



### こども向けの講座

- 野の花とあそぼう
- こども自然クラブ ほか



### 親子・家族向けの講座

- オギのミミズくづくり
- 秘密の基地づくり
- 和風をつくろう ほか



講座内容や詳細は、彩湖自然学習センターホームページ、広報戸田市、館内チラシ等でご確認ください。

## 観る

センター周辺は、さまざまな植物が育つ  
自然観察フィールドです。

観察池の周囲には延長200mの木道が整備され、四季を通じて希少な動植物が観察できます。





楽しむ

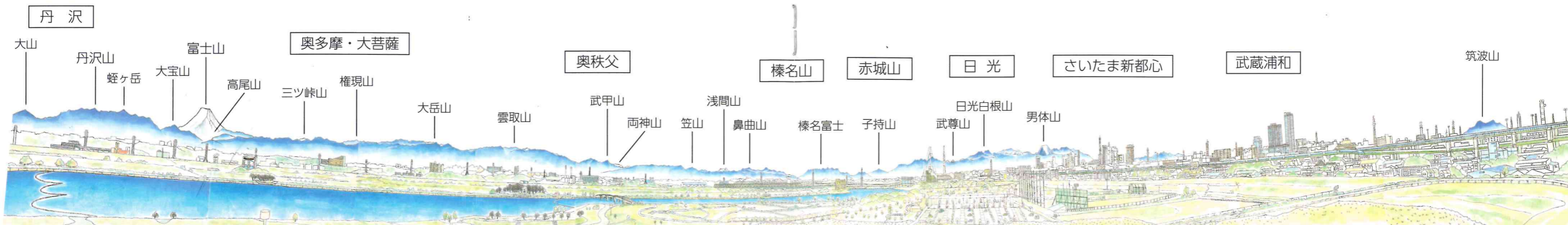
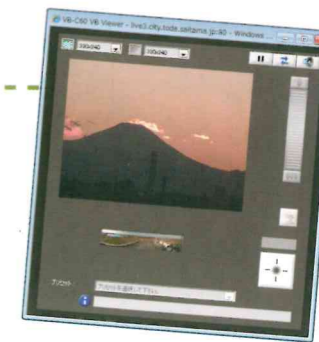
## 屋上天望広場から、 山並みや街のすがたを觀賞しよう!

天気の良い日は、彩湖自然学習センター5階から富士山や関東平野の山並み、さいたま新都心のビル群、そして筑波山をご觀賞いただけます。

### ライブカメラ

屋上展望広場には、市のホームページ上でリアルタイムに映像を見ることができるライブカメラが設置されています。雄大な富士山や彩湖・道満グリーンパークの様子をいつでも見ることができます。

<http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/154/joho-live-camera.html>



この作品は、戸田市民の協力で作製されました。(彩湖自然学習センター所蔵)

## 学校教育とともに歩む 彩湖自然学習センター

都市化の進展で子供たちが自然に触れて体験をする機会が重視されるようになりました。彩湖自然学習センターは、彩湖での自然環境体験を通じ、自然の変化と人との関わり、感動・驚きの実体験から、「なぜ、どうして」と思考を深め、生活と社会、自然との関わりを、博物館の視点に立って学校教育の一翼を担っています。(博学連携)



センター授業の様子

### 彩湖自然学習センターと学校を結ぶ取り組み

#### 1 センター授業

生活科・理科・総合的な学習の時間に、自然体験と自然科学体験を教材に、一人一人の興味・関心にそった教育プログラムを提供します。また、センターを有効活用するための教材として、児童・生徒の興味・関心を高める調べ学習や体験的な学習への広がり意識した学習サポート(ワークシート)を提供します。

#### 2 彩湖サイエンスサポートプログラム

小・中学校の理科、総合的な学習の時間、小学校生活科の教育振興のために植物・動物を中心にした学習・自然体験活動の支援を行っています。また、自然のすばらしさや観察の仕方など説明を行うなど、ゲストティーチャーとして資料や教材等を持参して授業づくりを支援します。

#### 3 カワセミ通信の発行

博学連携だより「カワセミ通信」を発行し、自然に関する情報やセンターのイベント情報などを各小学校をとおして、各家庭に発信しています。

彩湖自然学習センターでは、双眼鏡や虫めがねなど観察機材の無料貸し出しを行っています。くわしい内容はセンターにお問い合わせください。

## とだがほら 戸田ヶ原自然再生事業

「戸田ヶ原」は、かつて戸田市の荒川沿いに広がっていた草はらです。そこは、春になるとサクラソウが一面に咲いていたそうです。

しかし、まちが大きくなるにつれて、サクラソウの咲く草はらは失われ、昭和20年頃に戸田ヶ原はその姿を消してしまいました。

戸田市では、ふるさとの風景である戸田ヶ原を取り戻そうと、平成19年から自然再生に取り組んでいます。現在は、彩湖周辺などで市民や企業、団体の方々と連携・協力しながら進めています。



かつての戸田ヶ原のイメージ



戸田ヶ原自然再生エリア第1号地



企業の従業員の方々による  
外来生物の抜き取り作業



戸田ヶ原自然再生キャラクター  
「とだみちゃん」

文・資料提供 戸田市みどり公園課

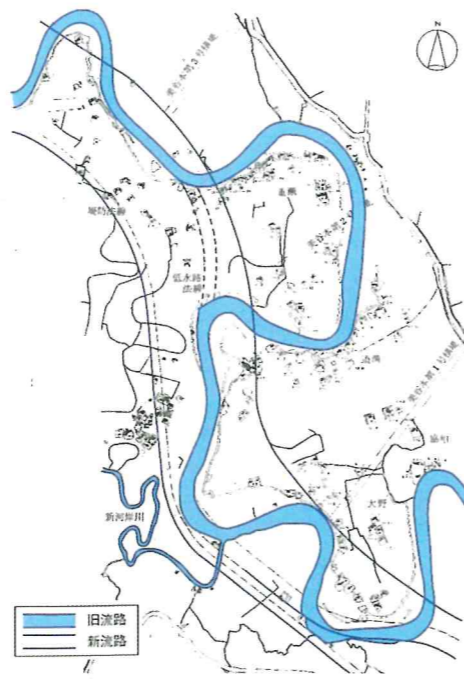


# 荒川の洪水と彩湖

彩湖が出来るずっと以前、荒川の川岸では多くの人々が居住し、主に農業が営まれていましたが、度々荒川が氾濫して被害を受けることが続きました。

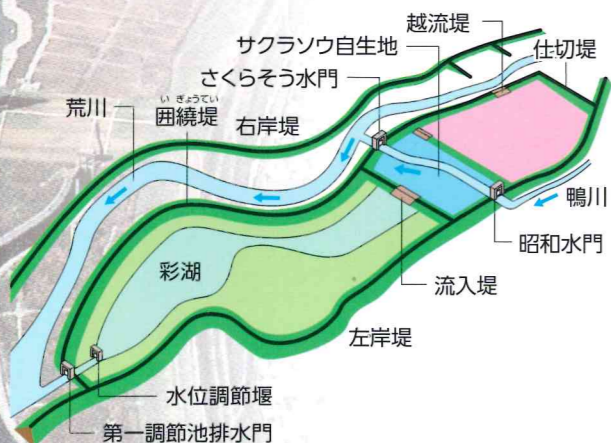
そこで、荒川の洪水被害から守るためのさまざまな取り組みの中で荒川第一調節池と彩湖が誕生しました。

昭和初め	河川改修(蛇行していた荒川流れを改修)開始
昭和29年	堤外に居住していた人々の堤内移転が終了する。
昭和48年	調節池建設が計画される。
昭和55年	荒川第一調節池建設開始
平成9年	彩湖完成
平成11年	熱帯低気圧降雨(彩湖に洪水が流入する)
平成16年	荒川第一調節池完成



## 荒川第一調節池と彩湖

荒川第一調節池は、戸田市の笹目橋からさいたま市の羽根倉橋の延長8.1kmの間に建設された広大な調節池です。その中には、秋ヶ瀬公園、桜草公園、荒川彩湖公園、彩湖・道満グリーンパークそして「彩湖」があります。



調節池全体の広さ **5.8km<sup>2</sup>**

彩湖の広さ **1.18km<sup>2</sup>**  
校庭の約118倍の広さです。

彩湖にたくわえられる水の量 **10,600,000m<sup>3</sup>**  
25mプールの約35,300杯分です。

彩湖の深さ **約10.7m**  
3階建ての校舎と同じくらいの高さです。

彩湖の周りの長さ **約8.5km**  
皇居外周(約5km)の1.7倍です。

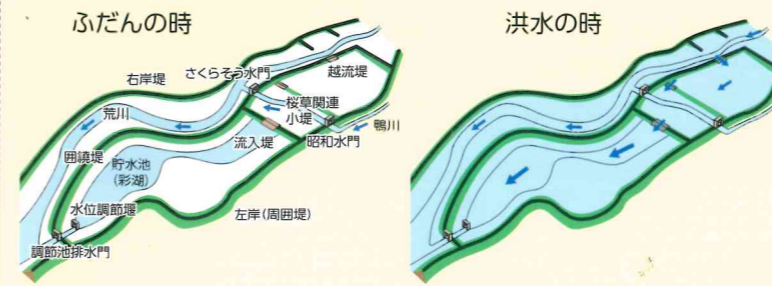
## 荒川第一調節池の役割

### 治水機能

荒川第一調節池は、台風などで荒川の水が増水したとき、一時的にこの調節池に水を貯めることで、下流部の洪水を防ぎます。

#### 調節池全体にたくわえられる水の量

**39,000,000m<sup>3</sup>** 25mプールの約130,000杯分です。

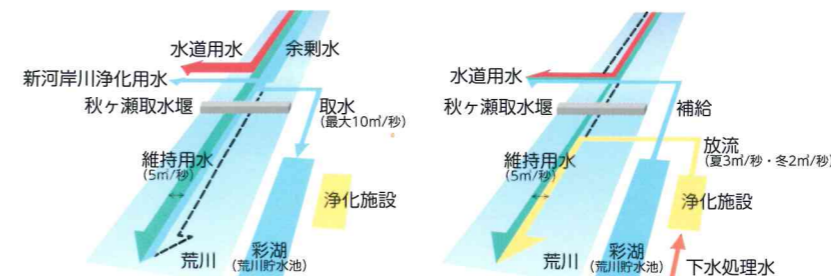


平成11年8月13日から14日にかけて荒川に流域平均雨量419mmの記録的な大雨がありました。彩湖を含む荒川第一調節池は、推定最大約毎秒690m<sup>3</sup>もの洪水調節を行いました。



### 利水機能

荒川の水は、水道水や河川浄化のために大切に使われています。荒川の水量が少なくなった場合、彩湖に貯めた水や下水処理水を高度処理した水でおぎなわれています。



### 浄化施設

浄化施設は荒川水循環センターから放流される下水処理水を高度処理し、秋ヶ瀬地点の河川水質と同程度まで改善し、河川に放流します。

浄化の仕組み  
自然界にある自浄作用の原理を応用しています。



### 環境整備

水辺の自然環境の保全・再生が図られています

#### 自然保全ゾーン

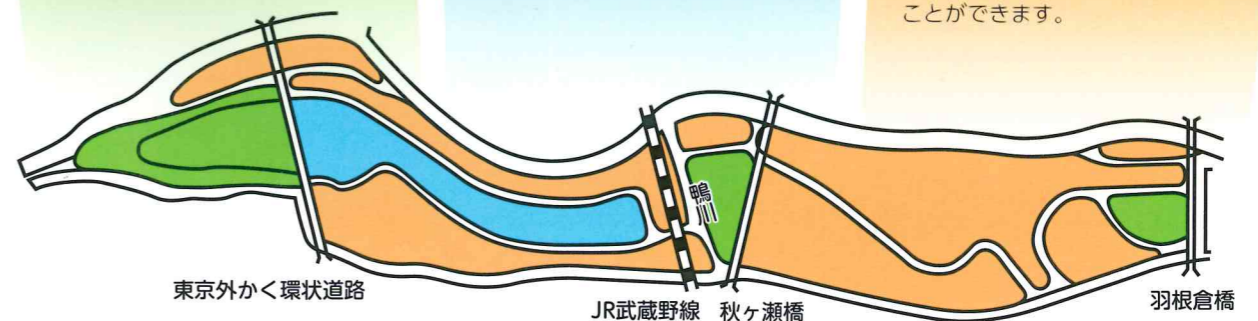
既存の樹林、サクラソウをはじめとする荒川の貴重な植生、昆虫・野鳥などが生息する水辺の自然環境の保全・再生が図られています。

#### 親水ゾーン

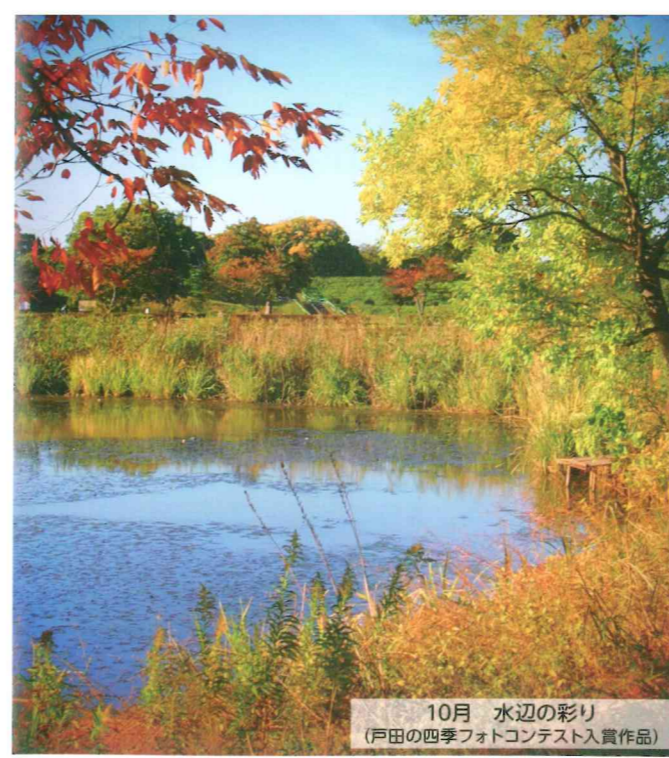
子供から大人まで、水と親しむ空間が設定されています。指定された湖面では、ウインドサーフィン、カヌーなど水上スポーツができます。

#### 野外活動ゾーン

散歩やサイクリング、各種スポーツなどさまざまなレクリエーション施設があります。また、緑豊かな公園では四季を通じて自然観察を楽しむことができます。







春

秋

滝桜  
(戸田の四季フォトコンテスト優秀賞作品)

4月 いろいろな桜  
(彩湖自然学習センター 東側)

10月 水辺の彩り  
(戸田の四季フォトコンテスト入賞作品)

10月 オギ  
(浄化機場上部)



# 彩湖の四季

春 夏

秋 冬



9月 道満さんま祭り

11月 戸田マラソン  
(写真提供 戸田市文化スポーツ課)



6月 観察池のハンゲシヨウ

6月 すくすく農園 ジャガイモほり  
主催 (公財) 戸田市水と緑の公社



夏



8月 講座「夜のいきものたち」  
(主催 彩湖自然学習センター)



ジャコウアゲハと幼虫

8月 観察池のスイレン



1月 スイセン  
(彩湖自然学習センター 西側斜面)



冬

雪の彩湖  
(戸田の四季フォトコンテスト最優秀賞作品)